

鶴見・南立石・東山地区のみなさんへ

鶴見・南立石・東山ひとまもり・まちまもり協議会ってなあに？



鶴見・南立石・東山 ひとまもり・まちまもり協議会

鶴見・南立石・東山ひとまもり・まちまもり協議会は、青山中学校区、東山中学校区内の住民が別府市と連携しこの地域をより良くしようと活動するまちづくり団体で、令和3年4月1日に設立しました。

18町の自治会、民生児童委員、社会福祉協議会、包括支援センター、小・中学校など様々な団体で構成され、地域のために様々な活動や事業を展開していくことを目的としています。昨年からこれまで、そして今後の取り組みをご紹介します。

防災・防火

各自治会に消火器、ブルーシート、エアクッション、災害非常食飲料等を配置し、災害時に備えるとともに、防火対策の整備をしました。



18町の防災士が集まり、防災士意見交換会を実施しました。



農業体験

これまでに2回、各地区の小学1年生の児童とともに東山地区で芋ほり体験、椎茸狩り体験を実施しました。

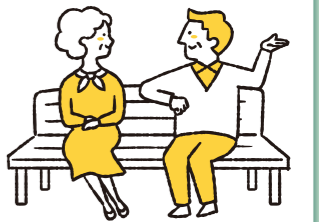
地元の農業者との交流や他校児童とふれあいができ、思い出に残る1日を過ごすことができました。



収穫したサツマイモと椎茸は、給食の食材としても使用しました。

休憩所の設置

誰でも気軽に利用できる休憩所として計17か所に、ベンチやのぼり旗、タペストリーを設置しました。



公園整備

これまでに、3か所の公園内にベンチの設置及び遊具等の塗りなおしを行いました。

- 生目公園
- 扇山第2幼児公園
- こぶし坂公園



スマホ教室

各公民館で、これまでに計8回のスマホ教室を実施しました。主にLINEの使い方や写真送信など、講師が丁寧に教えてくれました。



コロナ対策

これまでに各町の公民館に非接触型の体温計を整備しました。



人材育成

人材育成や協議会の体制づくりを目的とした研修などを行っていき、協議会の基盤強化を図ることを計画しています。



鶴見・南立石・東山がより住みよく明るいまちになるよう、みなさんもひと・まち協議会の活動と一緒に参加しませんか。